レジリエンス HOKKAIDO ニュース

強く、しなやかな北海道を目指して！

vol.31
2024年12月

北海道

北海道は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

1. 次期北海道強靭化計画の策定状況について

「北海道強靭化計画」有識者懇談会にて、次期計画策定に向けた議論を進めています。

＜開催状況＞

第2回「北海道強靭化計画」有識者懇談会（令和6年4月22日（月）開催）

【計画の基本的な枠組み】
計画の位置付け、目標、北海道の役割などの基本的な枠組みの確認と、「めざす姿」、「目標」の設定
【リスクシナリオ】
現行計画における取組状況、前回改定以降の社会経済情勢の変化や自然災害、国土強靭化基本計画の見直し内容を踏まえ、検討

第3回「北海道強靭化計画」有識者懇談会（令和6年6月26日（水）開催）

【脆弱性評価】
リスクシナリオを踏まえ、事態回避に向けた現行施策の対応力について分析・評価

第4回「北海道強靭化計画」有識者懇談会（令和6年8月23日（金）開催）

【施策プログラム】
脆弱性評価結果を踏まえた施策プログラムの内容等の見直し

第5回「北海道強靭化計画」有識者懇談会（令和6年11月1日（金）開催）

【 計画素案（たたき台）について】

有識者懇談会の詳細については以下のホームページをご確認ください。
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/sss/176481.html

＜今後の予定＞

時 期	予定
R6.12.6～R7.1.8	パブリックコメント実施　資料・ご意見はこちら→道HPへ
R6.12.16～R6.12.24	計画素案の地域説明会 道央、道南、道北、十勝、オホーツク、釧路・根室の6圏域
R7.2	第6回懇談会、次期計画案を提示
R7.3	次期計画決定

2. 令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について

令和6年能登半島地震を踏まえた国の災害対応検討ワーキンググループの報告書が公表されました。

令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について【概要】

今回の特徴を踏まえた災害対応の方向性

【防災対策強化のための基本的な考え方】＋【能登半島地震の特徴を踏まえた災害対応の方向性】

今般の災害における取組事例・課題、これらを踏まえた今後の災害対応の基本方針（主な「実施すべき取組」）

1. 人的・物的被害への対応
2. 国・地方公共団体等における災害応急対応
3. 被災者支援
4. 物資調達・輸送
5. 住まいの確保・まちづくり
6. 多様な主体の連携等による支援体制の強化
7. 特徴的な災害を踏まえた対応
8. 引き続き検討及び取り組むべき事項

出典：内閣官房ホームページ（令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応検討ワーキンググループ）
https://www.bousai.go.jp/jishin/noto/taisaku_wg_02/index.html

3. 地域計画の内容充実に向けサポートします！

計画推進課では、市町村のみなさんからの強靭化に係るご質問やご相談などを随時受け付けております。

Zoom、メール、電話等による打合せも可能ですので、計画改定についてのご相談等ありましたら、お気軽にご連絡ください。

北海道強靭化計画
ホームページ

北海道 総合政策部 計画局 計画推進課
TEL：011-204-5647

レジリエンスHOKKAIDOニュースは本文に見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。